



2024年6月26日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社 瑞光
代 表 者 代表取締役社長 梅林 豊志
(コード: 6279 東証プライム市場)
問 合 せ 先 責 任 者 経営戦略部長 二宮 基
(TEL. 072-648-2215)

繰延税金負債の計上に関するお知らせ

当社は、2025年2月期第1四半期連結会計期間(2024年2月21日~2024年5月20日)におきまして、下記のとおり繰延税金負債を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 繰延税金負債計上の理由

当社は、これまで連結子会社からの配当は一部を除いて実施しない方針としておりました。今般、グループの資金効率の向上やグループガバナンスの強化を図る観点から、連結子会社からの配当方針を見直し、連結子会社からの配当による親会社への資金集約を図っていく方針です。

税効果会計においては、連結財務諸表の作成上、親会社が子会社の留保利益を配当金として受け取る際に将来的に負担することになる税金の額を、前もって繰延税金負債として認識しなければならないこととなっています。

これに伴い、将来的に発生が見込まれる税金負担額を2025年2月期第1四半期連結会計期間において繰延税金負債として計上し、法人税等調整額を1,073百万円計上いたしました。

2. 業績への影響

上記の繰延税金負債の計上による業績への影響については、本日公表の「2025年2月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

なお、通期の連結業績予想に与える影響については現在精査中であり、今後業績予想の修正が必要とされる場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上